

# 課題レポート表紙

大阪教育大学大学院連合教職実践研究科  
(連合教職大学院)

## 課題

下記の書籍を読み、「第1章 デジタル世代の子どもたち」(pp.21-62)の論旨を要約した上で、それに対する自分の考えを述べなさい。(2,000字以内)

書籍名: バトラー後藤裕子『デジタルで変わる子どもたち—学習・言語能力の現在と未来』  
ちくま新書 2021年

A4判縦置き横書き(1ページあたり40字×40行、紙面の上下左右それぞれに30mmの余白を設けること。)で片面印刷し、この用紙を表紙として左上をクリップ留めしたものを2部提出すること(1部は表紙・内容ともにコピーでよい)。←学内推薦応募時は、1部の提出で可。連合教職大学院への出願時は、2部提出すること。なお、レポートの内容の作成には、文書作成ソフトを使用することが望ましい。

氏名	※受験番号
----	-------

(注) ※印欄は、記入しないこと。

## ガイドライン

この課題は、「論旨を要約する」ということ、それに対する「自分の考えを述べる」ということの、二つの課題からなっています。

最初の課題である「論旨を要約する」ためには、いくつかのキーワードを本文からとりだし、それらを用いて、著者の考えのエッセンスを記述することが必要になります。重要な文章を引用することも可能ですが、その場合は「」で囲み頁数を記して引用し、あなたの文章と著者の文章を区別してください。

次の課題である、「自分の考えを述べる」ためには、著者の論旨を踏まえて、あなたの考えを、根拠を示しながら提示することが求められます。ここでは論理的に記述されていることが重要です(あなたの考えが著者の考えと同じかどうかは重要ではありません)。